

小原村十津川郷宝蔵取立請書

仕渡シ申一札之事

一十津川郷御赦免之御朱印頂戴仕難有奉存、其上御蔵場所当村最寄能ニ付、郷中御相談之上、御蔵立置被成候、此蔵之儀ニ付、少も相違成儀申間敷候、御蔵立置被成候上ハ、常々無油断節々見廻り可申候、若近辺出火、留風時分ハ村中庄屋・年寄ハ不及申ニ、惣百姓ニ至迄御蔵へ懸^(懸)ケ付、随分囲可申候、此御蔵立置申成候迎も郷中へ対し頭立申儀一切申間鋪候、御蔵修覆之時分ハ、郷中立会御相談之上郷中より可被成候、若又万一不勝手ニ而、外村江立替被成候共、郷中次第ニ可仕候、当村より少も申分無御座候、為後日村中連判如件、

右之御書箱御用ニ付、持参候持分ハ相応之持賃郷中より出し申筈、

正徳五年未正月廿八日

小原村庄屋

新右衛門 ⑩

同村年寄

市左衛門 ⑩

同村組頭

治右衛門 ⑩

同断

儀 八 ⑩

同断

左之助 ⑩

同断

長兵衛 ⑩

同断

磯右衛門 ⑩

同断

平八 ⑩

同断

三之丞 ⑩

同断

弥次兵衛 ⑩

同断

長右衛門 ⑩

証人 武蔵村庄屋

杢左衛門 ⑩

同断 湯之原村庄屋

嶋之助 ⑩

同断 小森村庄屋

五左衛門 ⑩

同断 小井村庄屋

伝左衛門 ⑩

同断 大野村庄屋代

宗左衛門 ⑩

十津川下組惣中